

市民意識調査結果（概要）

① 調査概要

調査対象	和光市内に在住する満18歳以上の3,000人（無作為抽出）
期 間	令和2年10月16日（金）～10月31日（土）
調査方法	郵送配布・郵送回収・WEB回収併用方式
回答数	紙：953通 WEB：276通 合計：1,229通（回答率41.0%）

② 調査結果

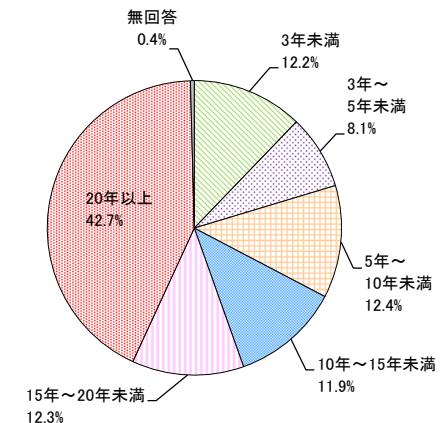
項目	質問	計画への反映
属性	・性別、年齢、家族構成、職業、居住地他	
定住意識	・居住年数、定住意向	
現在の和光市について	・住んでいる地域の環境について	・都市ビジョン
	・和光市のイメージ、魅力や課題	・分野別の都市づくり方針
今後の和光市について	・将来どんな都市にすべきか	
	・各分野の重要度	・分野別の都市づくり方針
	・道路、みどり、防災について	
新しい生活様式について	・期待しているまちづくり	・都市ビジョン
	・仕事や学業、生活の重要度	・分野別の都市づくり方針
	・時間等の使い方の変化	(都市防災の方針、生活環境の方針)
市民参加について	・避難行動の変化	
市民参加について	・協働で進めるために必要なもの	・まちづくりの実現に向けて

（1）定住意識について

質問2 あなたは、和光市にお住まいになってから何年になりますか。（1つ選択）

- ◆「20年以上」が42.7%で最も多く、「15年～20年未満」を合わせると、15年以上が半数を超えている。

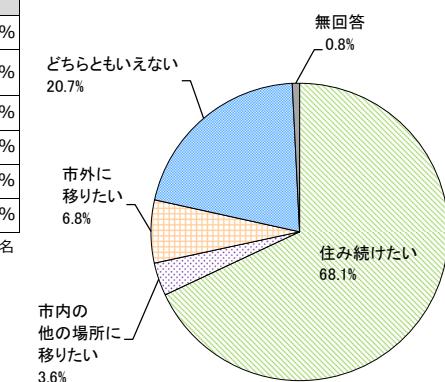
選択肢	件数	比率
1. 3年未満	150	12.2%
2. 3年～5年未満	100	8.1%
3. 5年～10年未満	152	12.4%
4. 10年～15年未満	146	11.9%
5. 15年～20年未満	151	12.3%
6. 20年以上	525	42.7%
無回答	5	0.4%
計	1,229	100.0%



質問3 あなたは、現在の場所に住み続けたいと思いますか。（1つ選択）

- ◆「住み続けたい」が68.1%で最も多く、約7割を占めている。

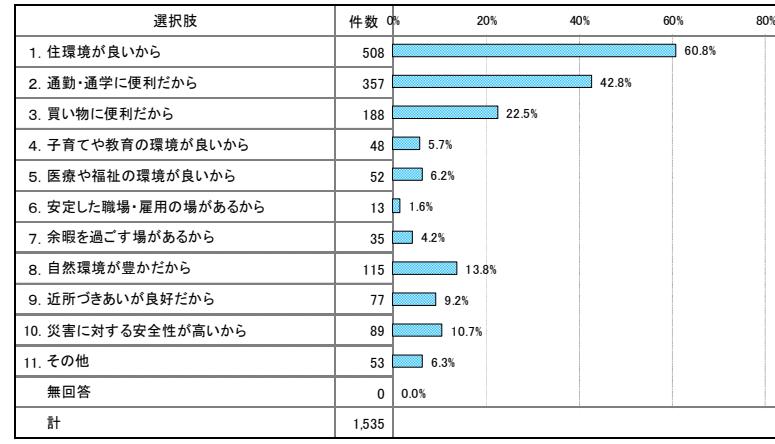
選択肢	件数	比率
1. 住み続けたい	835	68.1%
2. 市内の他の場所に移りたい	44	3.6%
3. 市外に移りたい	84	6.8%
4. どちらともいえない	254	20.7%
無回答	10	0.8%
計	1,227	100.0%



→質問3で「1.住み続けたい」と回答された方

質問4 「住み続けたい」と思う理由は何ですか。(2つ以内で選択)

- ◆「住環境が良いから」が 60.8%で最も多く、次いで「通勤・通学に便利だから」42.8%、「買い物に便利だから」22.5%となっている。

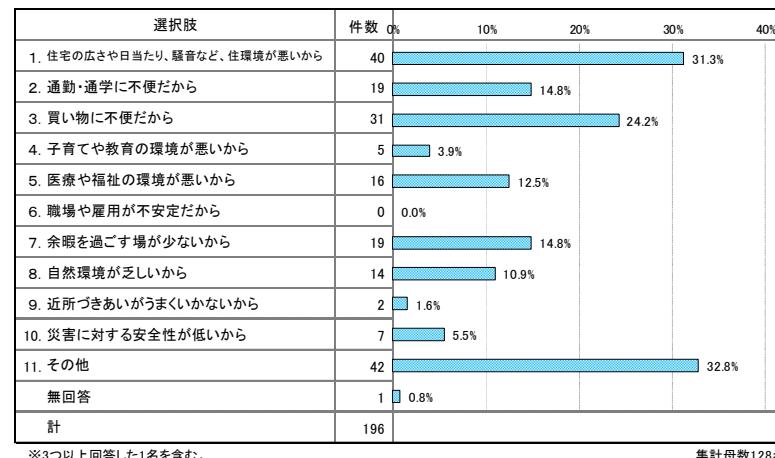


→質問3で「2.市内の他の場所に移りたい」または「3.市外に移りたい」を回答された方

質問5 「移りたい」と思う理由は何ですか。また、希望する移転先をお書きください。(2つ以内で選択)

◎ 理由

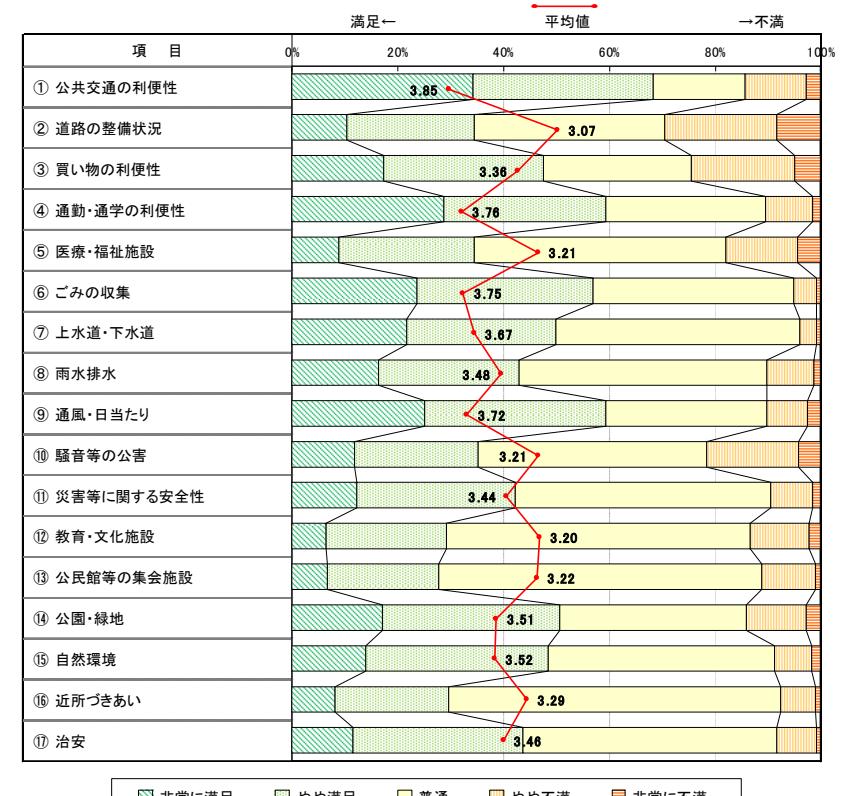
- ◆「住宅の広さや日当たり、騒音など、住環境が悪いから」が 31.3%で最も多く、次いで「買い物に不便だから」24.2%となっている。



(2) お住まいの地域の生活環境について

質問6 あなたが住んでいる地域の生活環境に関する満足度をお答えください。それぞれの項目について、あなたのお考えに一番近いものを1つ選び、番号(1~5)に○をつけてください。

- ◆平均値で各項目を横断的にみると、全般的に満足度は普通より若干高い評価となっており、17項目全体の平均値は3.45となっている。
- ◆「公共交通の利便性」の満足度が最も高くなっている、次いで「通勤・通学の利便性」、「ごみの収集」となっている。
- ◆一方、「道路の整備状況」は、やや満足度が低くなっている。



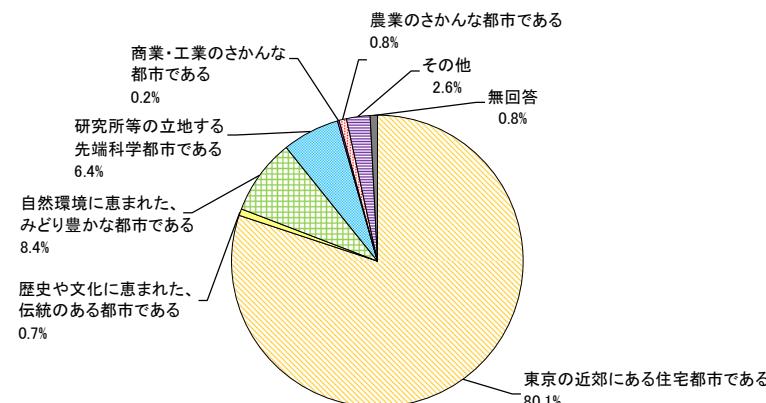
(3) 現在の和光市全体の魅力や課題について

質問7 あなたは、和光市にどのようなイメージを持っていますか。(1つ選択)

◆「東京の近郊にある住宅都市ある」というイメージが圧倒的に多く、約8割を占めている。

選択肢	件数	比率
1. 東京の近郊にある住宅都市である	980	80.1%
2. 歴史や文化に恵まれた、伝統のある都市である	9	0.7%
3. 自然環境に恵まれた、みどり豊かな都市である	103	8.4%
4. 研究所等の立地する先端科学都市である	78	6.4%
5. 商業・工業のさかんな都市である	2	0.2%
6. 農業のさかんな都市である	10	0.8%
7. その他	32	2.6%
無回答	10	0.8%
計	1,224	100.0%

複数回答による集計除外5名



質問8 あなたは、和光市の魅力は何だと思いますか。(2つ以内で選択)

◆「通勤・通学、買い物等が便利である」が48.4%で最も多く、次いで、「和光樹林公園、荒川などの水とみどりに恵まれている」30.3%、「駅前整備や区画整理など、発展の可能性を秘めている」29.4%、「良好な住宅地であり、住みやすい」28.7%となっている。

選択肢	件数	%	10%	20%	30%	40%	50%	60%
1. 和光樹林公園、荒川などの水とみどりに恵まれている	372	30.3%						
2. 歴史的な建造物や史跡が多く存在している	23	1.9%						
3. 和光スポーツアーランドや和光市運動場などスポーツ・レクリエーション施設が整っている	49	4.0%						
4. 公民館や図書館など公共施設が整備されている	42	3.4%						
5. 駅前整備や区画整理など、発展の可能性を秘めている	361	29.4%						
6. 通勤・通学、買い物等が便利である	595	48.4%						
7. 良好な住宅地であり、住みやすい	353	28.7%						
8. 地域での良好なコミュニケーションがあり、安心して暮らせる	53	4.3%						
9. 大都市近郊の割には農地が多く残り、自然環境が良い地域である	242	19.7%						
10. その他	51	4.1%						
無回答	19	1.5%						
計	2,160							

※3つ以上回答した4名を含む。

集計母数1,229名

質問9 あなたは、和光市内の土地利用について、どのような問題があると思いますか。(2つ以内で選択)

◆「日常生活のための店舗やサービス施設が不足している」が35.4%で最も多く、次いで、「自動車交通量の増加や渋滞が発生している」31.0%、「特に問題はない」18.7%となっている。

選択肢	件数	%	10%	20%	30%	40%
1. 放置され老朽化した空き家(空き店舗・工場を含む)が増えている	165	13.4%				
2. ビル、マンションなど高い建物により、日当たりや風通しが悪くなっている	128	10.4%				
3. 日常生活のための店舗やサービス施設が不足している	435	35.4%				
4. 自動車交通量の増加や渋滞が発生している	381	31.0%				
5. 工場の操業による騒音・振動・悪臭などが発生している	39	3.2%				
6. 開発により豊かな自然環境が失われている	150	12.2%				
7. 農地において無秩序な宅地化が進んでいる	133	10.8%				
8. 資材置き場や空き地が増えている	66	5.4%				
9. 手入れの行われていない農地や山林が増えている	49	4.0%				
10. その他	89	7.2%				
11. 特に問題はない	230	18.7%				
無回答	28	2.3%				
計	1,893					

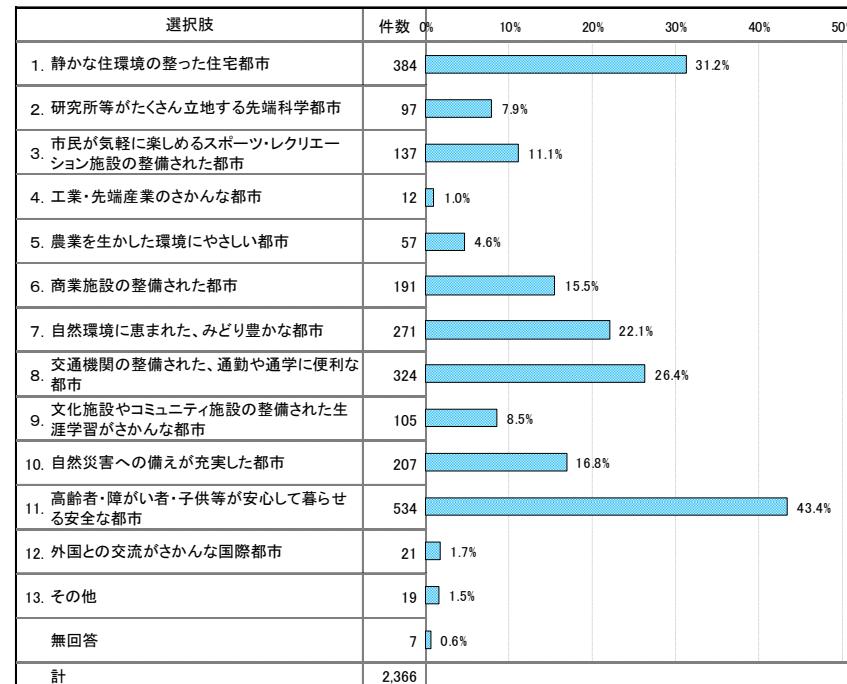
※3つ以上回答した5名を含む。

集計母数1,229名

(4) 和光市の今後のまちづくりについて

質問10 あなたは、将来の和光市をどんな都市にすべきだと思いますか。(2つ以内で選択)

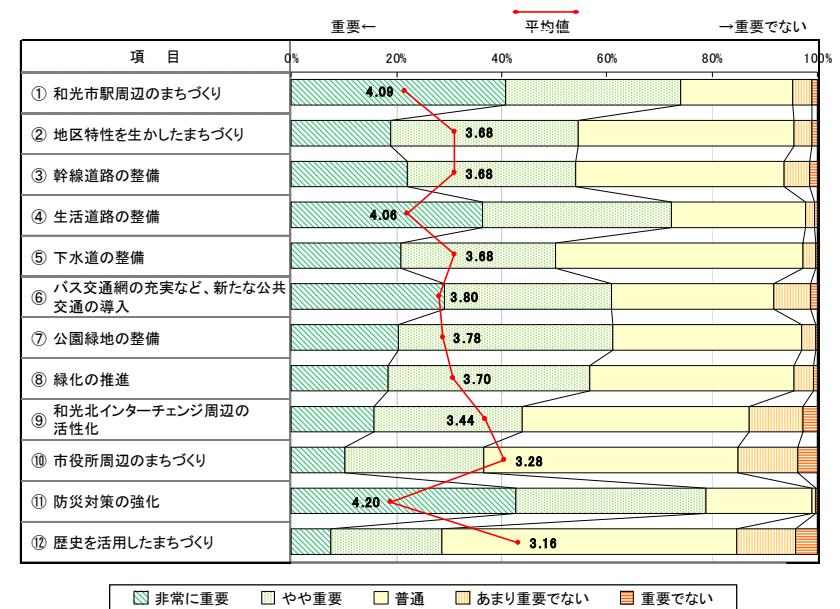
- ◆「高齢者・障がい者・子供等が安心して暮らせる安全な都市」が43.4%で最も多く、次いで、「静かな住環境の整った住宅都市」31.2%、「交通機関の整備された、通勤や通学に便利な都市」26.4%となっている。



※3つ以上回答した5名を含む。

質問11 和光市の今後のまちづくりについて、重要度をお答えください。それぞれの項目について、あなたのお考えに一番近いものを1つ選び、番号（1～5）に○をつけてください。

- ◆平均値で各項目を横断的にみると、全般的に重要度は普通よりやや高い評価となっており、12項目全体の平均値は3.71となっている。
- ◆最も重要度が高いのは「防災対策の強化」で、次いで「和光市周辺のまちづくり」、「生活道路の整備」となっている。

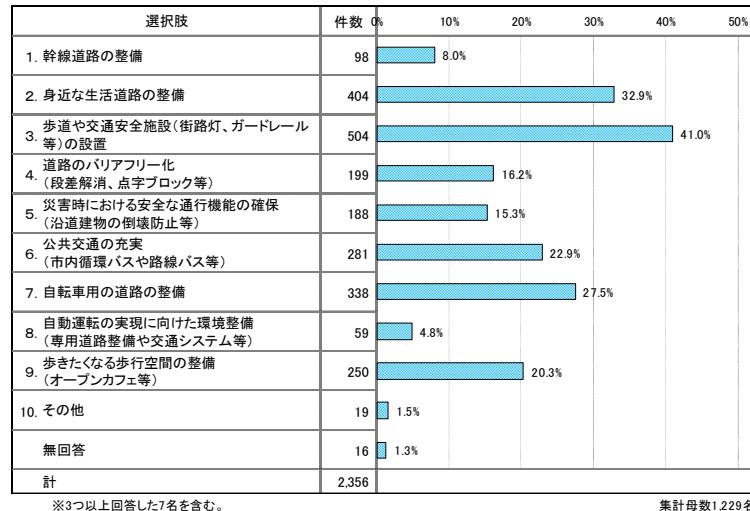


※平均値：「非常に重要」：5点、「やや重要」：4点、「普通」：3点、「あまり重要でない」：2点、「重要でない」：1点とした場合の平均値を算出

*折れ線は平均値・無回答は除く。

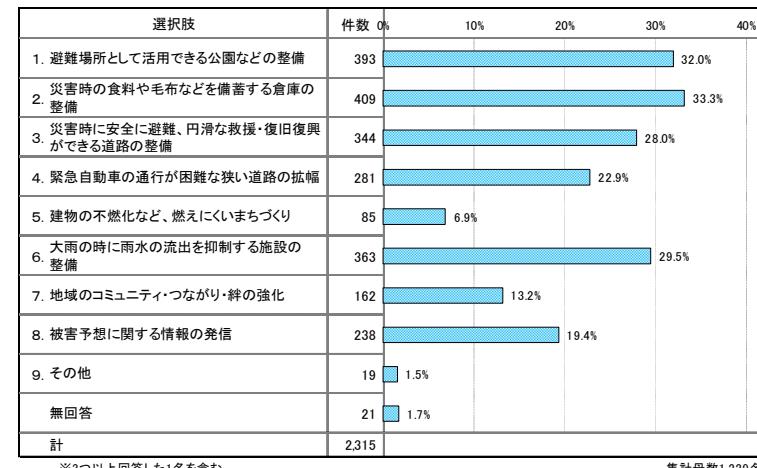
質問12 和光市の道路・交通環境について、今後どのような取組みが重要と思いますか。
(2つ以内で選択)

- ◆「歩道や交通安全施設（街路灯、ガードレール等）の設置」が41.0%で最も多く、次いで「身近な生活道路の整備」32.9%、「自転車用の道路の整備」27.5%となっている。



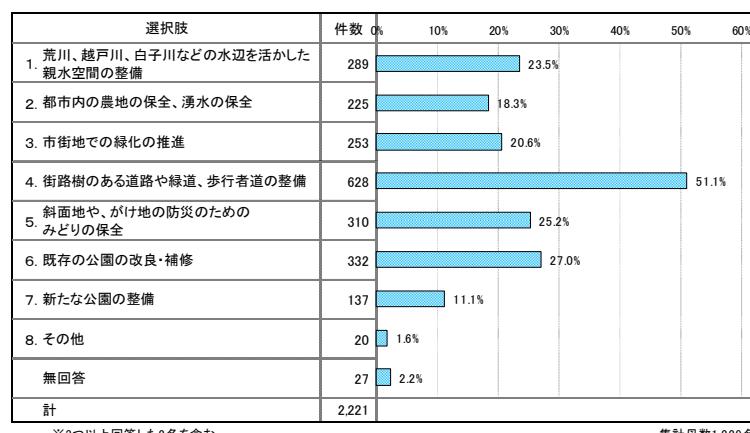
質問14 和光市の災害に強いまちづくりについて、今後どのような取組みが重要と思いますか。
(2つ以内で選択)

- ◆「災害時の食料や毛布などを備蓄する倉庫の整備」が33.3%で最も多く、次いで「避難場所として活用できる公園などの整備」32.0%、「大雨の時に雨水の流出を抑制する施設の整備」29.5%となっている。



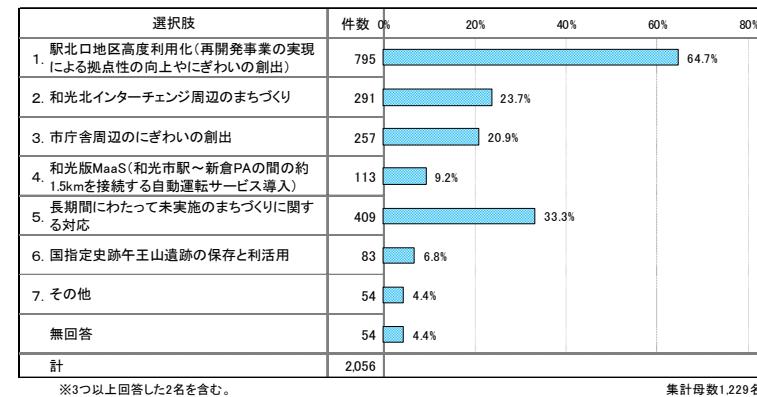
質問13 和光市のみどりのまちづくり（公園・緑地）について、今後どのような取組みが重要だと思いますか。(2つ以内で選択)

- ◆「街路樹のある道路や緑道、歩行者道の整備」が51.1%で圧倒的に多く、次いで「既存の公園の改良・補修」27.0%となっている。



質問15 現在、和光市が検討・実施している取組みのうち、あなたが特に期待するものは何ですか。(2つ以内で選択)

- ◆「駅北口地区高度利用化（再開発事業の実現による拠点性の向上やにぎわいの創出）」が64.7%で圧倒的に多く、次いで「長期間にわたって未実施のまちづくりに関する対応」33.3%、「和光北インターチェンジ周辺のまちづくり」23.7%となっている。



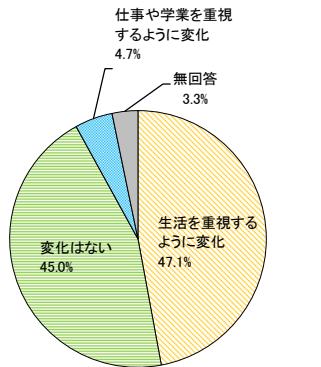
(5) 新型コロナウイルス感染症拡大前と比較して

質問16 ご自身の仕事や学業と生活のどちらを重視したいかという意識に変化はありますか。(1つ選択)

◆「生活を重視するように変化」47.1%が最も多いため、「変化はない」も45.0%と、ほぼ同率となっている。

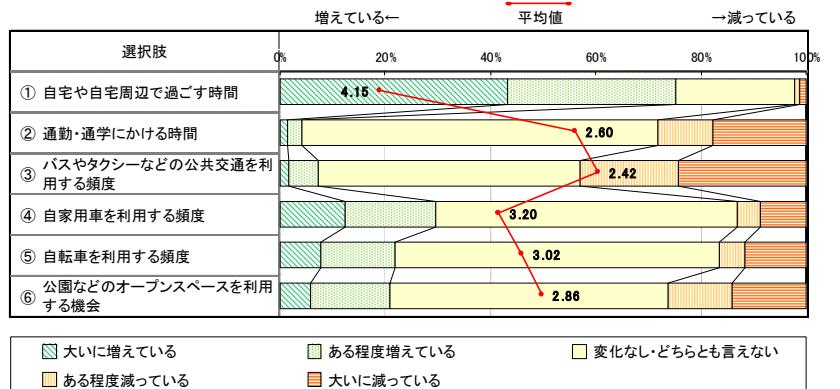
選択肢	件数	比率
1. 生活を重視するように変化	578	47.1%
2. 変化はない	552	45.0%
3. 仕事や学業を重視するように変化	58	4.7%
無回答	40	3.3%
計	1,228	100.0%

複数回答による集計除外1名



質問17 時間や頻度などの変化の度合いをお答えください。それぞれの項目について、あなたのお考えに一番近いものを1つ選び、番号（1～5）に○をつけてください。

◆最も変化の度合いが高いのは「自宅や自宅周辺で過ごす時間」で、他の項目に比べ、圧倒的に時間が増えている。
 ◆一方「バスやタクシーなどの公共交通を利用する頻度」は、他の項目に比べ、減っているとの回答が多くなっている。



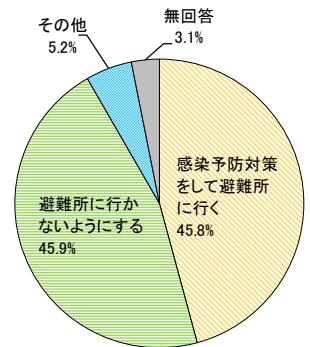
※平均値：「大きいに増えている」：5点、「ある程度増えている」：4点、「変化なし・どちらとも言えない」：3点、「ある程度減っている」：2点、「大きいに減っている」：1点とした場合の平均値を算出
 *折れ線は平均値・無回答は除く。

質問18 災害時（地震・水害など）の避難行動について、あなたのお考えに近いものはどれですか。(1つ選択)

◆「感染予防対策をして避難所に行く」と「避難所に行かないようにする」とはほぼ同率で、避難行動については、意見が半々に分かれている。

選択肢	件数	比率
1. 感染予防対策をして避難所に行く	562	45.8%
2. 避難所に行かないようにする	564	45.9%
3. その他	64	5.2%
無回答	38	3.1%
計	1,228	100.0%

複数回答による集計除外1名

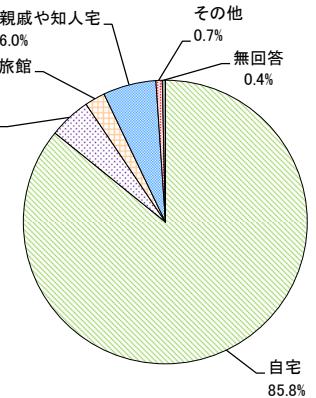


→質問18で「2.避難所に行かないようにする」と回答された方

質問19 あなたは、どこに避難しますか。(1つ選択)

◆「自宅」が85.8%で圧倒的に多く、8割を超える。

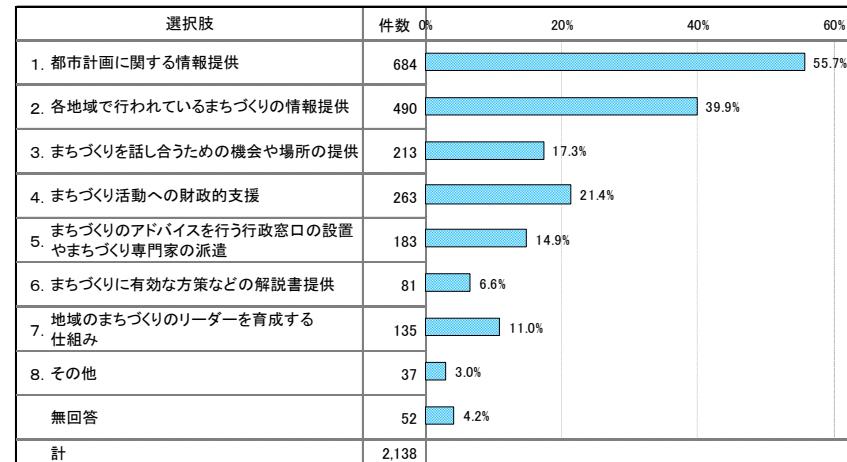
選択肢	件数	比率
1. 自宅	484	85.8%
2. 自家用車	27	4.8%
3. ホテルや旅館	13	2.3%
4. 親戚や知人宅	34	6.0%
5. その他	4	0.7%
無回答	2	0.4%
計	564	100.0%



(6) 市民参加のまちづくりについて

質問20 和光市のまちづくりは、様々な形で市民の皆様の参加やご意見を受けながら、市民の皆様との協働で進めています。市民の皆様と行政が協働でまちづくりを進めるために必要なものは何だと思いますか。(2つ以内で選択)

◆「都市計画に関する情報提供」が55.7%と最も多く、次いで「各地域で行われているまちづくりの情報提供」39.9%、「まちづくり活動への財政的支援」21.4%となっている。



※3つ以上回答した4名を含む。

集計母数1,229名